

ふくやまシュタイナー学園 * プレスクール

2023年4月より、広島県福山市で小さな学校が始まります。『ふくやまシュタイナー学園』です。少人数ならではのあたたかい雰囲気の中かで一緒に学びませんか。

入学希望のお子さんのための、プレスクールをはじめました♪

【理念】

自らの使命を生きることを通して果たしていける社会の実現

【ビジョン】

大きな家族を感じる学びの場で、自分を輝かせ世界とわくわくつながること

ある日のいちにち

8:45	畑しごと
9:00	朝の会
9:15	① エポック授業
10:45	軽食・休憩
11:05	② オイリュトミー
11:50	③ 練習 ※個別学習(おもに国・算)をします。
12:35	昼食・休憩
13:15	そうじ
13:35	お話 →低学年下校
13:50	④ 英語
14:35	お話
15:00	高学年下校

*エポック授業とは？

ゆったりとした時間をかけて、じっくりと一つのテーマに浸ります。

*オイリュトミーとは？

ルドルフ・シュタイナーが生み出した言葉を動く運動芸術です。

*フォルメンとは？

形や幾何学模様のおもしろさを感じる、線を味わう時間です。

*手仕事とは？

自然素材に触れながら、自分の内側からあふれてくる想いやイメージをかたちにしていきます。

◎それぞれの教科がばらばらにあるのではなくつながり合っています。子どもひとりひとりがはっと気づき、こころ動かす瞬間を期待して授業をつくります。

詳細

- ・日時 毎週金曜日
12/2、9、16、23
1/13、20、27
2/3、10、17、24
- ・場所 福山市内(個人宅) 最寄り駅 福山駅
- ・費用 3,250円/回
※個人で使用するものは別途購入が必要です。
- ・対象 2022年度小学1-4年生、定員5名程度
※この他の学年は、ご相談ください。



Q&A

Q シュタイナー教育って何ですか。

A ルドルフ・シュタイナーが約100年前に提唱した教育です。その子らしさを伸ばせるよう発達段階やひとりひとりの特性を大切にします。また、お金を支払い得られるサービスとしての教育ではなく、そこに関わる人がコミュニティーの一員として自分の得意をいかし参加します。(そのため、毎月納める学費は参加費と呼びます)保護者が運営に関わり、保護者の役割が大きいことも特徴です。いっしょに小さな学校を支えていきたいというかたが仲間に加わってくださることを期待しています。

Q 『ふくやまシュタイナー学園』は小学校だけですか。

A いいえ。一番学年が大きいお子さんが中学生になるタイミングで中学校もつくる予定です。数年後には、未就学児を対象とした場も整えていきたいです。

Q 子どもが、今通っている学校になかなかなじみません。別室登校をしたり、家にいたり様子を見ています。『ふくやまシュタイナー学園』には通うことができるでしょうか。

A わかりません。まず、ご家庭と学園で同じ方向を向いて歩めそうか面談で1時間程度お話をし考えます。その後、体験入学をしていただき、さらに検討を重ねます。受け入れ決定、入学後、希望されるかたを対象に、生活リズムを整えるなどお子さんをその子らしく整えるアプローチ(ケア)を個別に考えます。くわしくは、HP より『シュタイナー治療教育って何だろう?~その子らしさの土台づくり~』をご覧ください。現在通われているお子さんの中にも、自分の内側にこもりがちだったけれど、ご家庭と学園との連携により自分らしく過ごせるようになってこられたお子さんがおられます。

Q 2023年度新1年生は、プレスクールに通えますか。

A いいえ。今、年長のお子さんは『シュタイナーの会山びこ』幼児クラス(水曜日 12-15時/月2回程度)にお越しください。



Q 『ふくやまシュタイナー学園』に入学するためには、どんなステップが必要ですか。

A 次の流れでご案内しています。面談、体験入学は、個別に日程を相談します。

- ① 学校説明会 保護者対象(12/24、1/14、2/14、3/18)、子ども入室不可
- ② 面談 保護者・スタッフ
- ③ 体験入学 お子さん
- ④ 入学申込 入学金納入・入学申込書提出

お問い合わせ

s_yamabik8@yahoo.co.jp

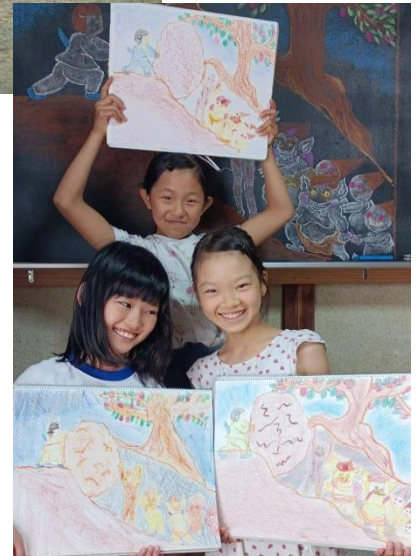
090-4101-3485 (山本敦美)

ご不明な点など、お気軽にお問い合わせください。



『シュタイナーの会 山びこ』沿革

- 2019.4 シュタイナーの会 山びこ 発足
- 2021.7 幼児クラス、初等クラス start
- 2022.9 ふくシュタ*プレスクール(月2)会員 start
- 2023.1 ふくシュタ*プレスクール(毎週) start
- 2023.4 ふくやまシュタイナー学園開校



参加者の声

《保護者》

(Nさん)

「ねばならない」がしんどい娘にとって、山びこはきまりが少なくのびのびと過ごせていることが魅力です。

(Kさん)

公教育とはちがう学びもあると知ってもらいたい私の想いもあり、次女が放課後クラスの頃から通い、今は月2回のプレスクールに(その日は学校を休んで)通っています。じっと座って何かを聞くのではなく、五感を通して学んでいくということが次女には合っているなあと感じますし、「山びこの勉強はすき」と楽しみに通っています。

《子ども》

(Hさん)

学校だけど遊んでいる感じがします。授業がおもしろいし、人数が少ないのでひとりひとりに向き合ってくれます。だから好きです。

(Yさん)

少人数なので、わからないところをわかるまで教えてもらえます。それに、話し合いでは私の意見を聞いてもらえるのがうれしいです。友達の意見も聞いてみんなで工夫していくことが楽しいです。